

頸部手術パス

		手術前日(入院) /	手術当日 /	手術1日目 /	手術2日目 /	手術3~4日目(退院日) 首の管が抜けた翌日に退院 / ~ /	
観察		入院時に検温	手術前・後検温	検温状態により適宜行います			
			傷の痛み、声の出にくさ、吐き気、手指・口唇のしびれ、息苦しさ、出血、喘鳴等の観察を行います ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせください ※手術後は1~2時間毎に看護師が傷の観察を行います				
食事	普通食	手術予定時間が15時までの場合 21時以降は食事・ジュースの 摂取はやめてください 水分の摂取は水・茶・スポーツドリ ンクのみに行ってください 	・手術が午前中の場合: 当日7時から水分の摂取はやめてください ・手術が12時以降~15時までの場合: 当日9時から水分の摂取はやめてください ・15時以降の場合: 朝8時から食事はやめてください 12時から水分はやめてください * 手術後 ・帰室3時間後に看護師がお腹の音を確認後飲水することができます	朝食から軟菜食 	普通食		
	清潔		手術の準備として入浴、洗髪を しましょう 顎から首にかけての髪は剃って ください	入浴はできません 手術前に、化粧・マニキュア などはお取りください	体を拭くことができます 	首の管が抜けた翌日から シャワー・シャンプーを行うことができます	
排泄	自由に動くことができます	手術後は歩いてトイレに行くことができます (手術後初回は看護師が付き添います)	自由に動くことができます 首をかばいすぎず楽な姿勢で過ごしましょう				
診察・処置	入院後診察があります (病棟内の診察室で行います)	朝の診察はありません	毎日診察があります(9時30分頃放送が入り病棟医が行います) 首の管からの排液の量が減ったら抜去します 首の管が抜けた翌日に退院になります				
検査		手術後から翌朝まで心電図モニターを付けます	朝、採血があります (貧血、炎症反応などを 調べます)		術後は必要に応じて採血をする事があります		
薬物療法	点滴	手術中に補液の点滴が始まります (次の日の朝まであります) 痛み、吐き気、発熱時は薬を使用します 					
	内服薬	常用薬を看護師が確認します	常用薬を内服するかどうかは看護師がお知らせします	鎮痛薬と胃薬を食後に飲みましょ (朝、看護師がお渡します)			
説明 指導 退院計画	* 病棟内の説明があります * 看護師から手術前後に についての説明があります * 手術同意書の確認をします * 入院診療計画書をお渡しします * 購入物品のご案内をします	手術は : 頃の予定です * 手術後の首の管について説明します * 起きあがり方について説明します(首に力を入れず、 横向きになるかベットコントローラーで頭側を上げてから ゆっくり起き上がる)	薬剤師から薬の説明があります 		シャワー、シャンプーに ついて看護師より 説明します	退院後、傷に貼る テープの貼り方や 会計について 看護師より説明します	次回外来について 診察時に説明します その時に診察券と 次回の予約券、内服薬 をお渡しします
目標	入院中の予定がわかり、 わからないことは聞くことができる	首の管の自己管理の方法がわかる * 管が抜けないように袋に入れて、肩から斜めがけに上げる 合併症を起こさないで経過する(傷が痛い時や出血した時、赤く腫れている時には、医療者に伝えましょう。) * 首を強く伸ばさない * 首に貼ってあるテープが剥がれたら、看護師に伝える 創痛やそれ以外の苦痛が日常生活に支障がない程度でコントロールされる (痛みの程度は数字の0から10「0:痛みなし、10:これ以上ないくらい痛い」で伝える)				退院後の生活の注意点が理解できる (購入物品が用意されているか確認します)	

症状経過によってはスケジュール通りにならない場合があります